

被服デザイン科トピックス

2019. 1・2・3月

卒業おめでとう

3月1日（金）に卒業式が挙行され、専門教科の学習や部活動、生徒会や家庭クラブ活動など様々な場面で活躍した3年生36名が、学び舎をあとにしました。

前日の28日（木）には、大学科「家庭」で、人物・学業ともに最も優れた生徒に贈られる「産業教育中央会会長表彰」を山本優衣さんが、職業学科で優秀な成績を修めた人に贈られる「岡山県産業教育振興会会長表彰」を俣野沙也加さんが受けました。また、家庭科技術検定和服1級に優秀な成績で合格した人を対象とした「岡山県高等学校職業教育技術顕彰」を、俣野沙也加さんと中尾咲良さんが受けました。



年度末の学習活動①

作品製作も1年生の「ブラウス」、2年生の「パンツ」、講座選択「ファッション造形基礎」の「西日本豪雨災害支援品」で無事終了しました。

しかし、2年生は卒業制作にむけて、3学期からデザイン画描き、クラス内プレゼンテーション、フィットパターンと既に準備に入り、素敵な作品を作ろうと頑張っています。



年度末の学習活動②

3学期にも社会人講師による講習会が行われました。1年生は「ファッションデザイン画の描き方」、2年生は「カラーコーディネート」、3年生はテクニカル類型が「フェルト手芸」、デザイン類型が「トールペイント」について、実習や作品づくりを通して学ぶ機会を持ちました。



上位賞をW受賞

2月2日（土）に、神戸ファッション専門学校主催のファッションコンテストが、神戸新聞社の松方ホールで開催されました。3年生の中尾咲良さんと2年生の福井紅瑠美さんの作品は、時間をかけて製作したもので、布でつくった羽根の飾りなどを施した福井さんの作品は神戸市長賞（第2位）に、コーヒーフilterを用いた中尾さんの作品は優秀賞（第4位）に入りました。本校からは毎年1～2名がノミネートされているコンテストですが、上位賞に複数が入賞するのは初めてのことです。



〈福井紅瑠美さん〉



〈中尾咲良さん〉

活動発表会

本年度で3回目となる5科代表の3年生による活動発表会が、2月1日（金）に行われました。今年度の被服デザイン科は「コンテスト作品ができるまで」のテーマのもと、3年生の阿部麗花さん、今中優羽さん、塩見彩月さん、平山梨乃華さんの4名が発表しました。デザイン画に描くまでのイメージづくりやコンテスト作品に仕上げる過程などについて説明しました。他科の人に伝えるだけでなく、被服デザイン科の1年生にとっても参考となるものでした。



あずみを訪問

2月21日（木）に、3年生が特別養護老人ホーム「あずみ」を訪問し、ミニファッションショーの披露と、入所の方たちとの交流の機会をもちました。インフルエンザの流行で、例年より時期を遅らせての実施となりましたが、皆さんに喜んでいただくことができました。



那覇国際通りでファッションショー披露

1月19日（土）・20日（日）の日程で、3年生の有志16名が沖縄県那覇市を訪問しました。19日には、国際通り他で岡山の観光PR活動を、またRBCラジオでは岡山の観光PRとともに20日に開催するファッションショーの宣伝もしました。20日のファッションショー当日は、雨のために平和通り商店街に場所を変更しての開催となりましたが、卒業製作で作った作品やコンテスト作品、岡山の特産であるデニムの作品を披露することができ、参加した生徒も頑張って準備してよかったという感想をもちました。今回の活動は岡山ー沖縄線の就航30周年を記念して、沖縄便を活用した教育旅行の新規モデルとして初めての試みでしたが、岡山県観光連盟や那覇市国際通り商店街振興組合連合会等のご協力をいただいて実現しました。

